

トーマス・ジェファソン大学病院へ20,000米ドルを寄付 ブリッジ・口腔外科クリニックへ活動資金として26,000米ドルを寄与

米国財団法人野口医学研究所（所在地：東京都港区、創立者・名誉理事 浅野 嘉久）は、2020年3月27日（金）にトーマス・ジェファソン大学病院へ20,000米ドル、及び2020年3月30日（月）にニュージャージーのブリッジ・口腔外科クリニックへ救済基金26,000米ドルを支援金として贈呈しました。

現在、世界で感染拡大している新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により、医療機関、並びに対応している医療従事者への負担が問題視されております。当財団はこれからも新型コロナウイルス感染症と戦う医療機関へ支援を続けて参ります。

私たちが目指すのは、「患者優先の医療」です。

米国財団法人野口医学研究所は、日本が生んだ世界的医学者・野口英世博士の業績を記念し、日米を基軸とする国際医学交流&教育の促進を目的に、フィラデルフィアに設立された米国免税財団法人です。
日野原重明博士、ジョセフS.ゴネラ博士らの発案で、浅倉稔生博士とその教え子である浅野嘉久博士らにより設立され、世界の最先端を行く米国医学教育研修制度の実践と、国際医学交流の促進を図り、毎年、数多くの日本人メディカルスタッフを提携先の米国の大学へ送り出すなどの国際医学交流&教育を続けています。
こうした活動を通して、米国の臨床医学・医術・医療を学んだ医師らが医療チームの核となり、日本での「患者中心の医療」「質の高い医療」の実現を目標として活動しています。



創立者・名誉理事
浅野 嘉久

ベーシックフィロソフィー

「Compassion -Humanity and Empathy in Medicine-」

米国財団法人野口医学研究所は、患者様と共に痛みや苦しみを共感し、「私達に治療させてください」と言えるメディカルスタッフの教育・育成並びにその支援を第一義と考え「Compassion -Humanity and Empathy in Medicine-」を合言葉に活動しています。

〈組織概要〉

組織名称
創立者

評議員会

所在地

設立

電話

FAX

WEBサイト

米国財団法人野口医学研究所

創立者・名誉理事 浅野 嘉久

創立者・名誉理事 Joseph S.Gonnella

会長 佐藤 隆美

筆頭評議員 蓮見 賢一郎

評議員 渡辺 和夫

評議員（終身） 浅野 嘉久

評議員（終身） Joseph S.Gonnella

日本事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-12-9 スズエ・アンド・スズエビル4階

1983年6月

03-3501-0130

03-3580-2490

<http://www.noguchi-net.com/>

【本プレスリリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

米国財団法人野口医学研究所

日本事務局

担当：中西 恭子（なかにし きょうこ）

TEL：03-3501-0130 FAX：03-3580-2490

Email: nakanishi@noguchi-net.com